



2024年10月11日

各 位

会 社 名 株式会社識学
代表者名 代表取締役社長 安藤広大
(コード番号7049 東証グロース)
問合せ先 上級執行役員 池浦良祐
(TEL : 03-6821-7560)

2025年2月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年10月11日の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2024年4月12日に公表いたしました2025年2月期（2024年3月1日～2025年2月28日）の通期業績予想について、下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2025年2月期通期連結業績予想の修正（2024年3月1日～2025年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 5,245	百万円 168	百万円 166	百万円 37	円 銭 4.21
今回修正予想（B）	5,300	307	323	393	46.12
増減額（B－A）	55	139	157	356	－
増減率（%）	1.04	82.73	94.57	962.16	－
（参考）前期連結実績 （2024年2月期）	4,829	△113	△111	△97	△11.13

2. 修正の理由

（1）売上高

上期の組織コンサルティング事業の売上高は適切なコスト管理を前提とした施策展開やサービスの価格見直しを行った結果、予算数値対比上振れで着地致しました。この結果を受け、さらに高い投資対効果や収益性の改善を目指し「マーケティング活動の抜本的な見直し」に第3四半期より取り組むこと致しました。そのため、下期の売上は本取組による一定の影響を受けることを鑑み上期の売上高と同水準で見込んでおります。なお、第3四半期において、VCファンド

事業で営業投資有価証券の売却を実施致しました。

（２）売上原価、販売費及び一般管理費

上期においては、コンサルタント稼働の効率化施策により人件費の削減が実施されております。組織コンサルティング事業の収益性を鑑みながら、採用活動を実施した結果、当初予想対比でコンサルタント稼働効率が上昇し、人件費の削減につながっております。

また、第1四半期において赤字事業となっておりましたM&A仲介事業等を撤退したことにより、コストが減少しております。

なお、下期の投資方針としては以下の通りです。

（コスト増加要因）

・コンサルタント採用の強化を実施致します。第2四半期末時点でのコンサルタント人数は60名であり、コンサルタント稼働の効率化施策により、稼働率には若干の余裕があるものの、来期以降の更なる成長のためにはコンサルタント採用が必要不可欠であるため、コンサルタント採用を強化するための採用教育費を追加で計上致します。

・識学クラウド等のシステム改修を実施致します。2025年2月期成長戦略において最重要戦略として位置付けております「プラットフォームサービスの拡大」において、月次売上高は向上しているものの契約社数は伸び悩みが発生しております。解約率の低減を図るべく、より利用しやすいシステムへの改修及び2024年10月1日に公表致しました「識学理論AI」など、お客様にとって今まで以上に有益なサービスを提供できるための改修を計画しております。

・売上高の修正理由である営業投資有価証券の原価を計上致しました。

（コスト減少要因）

マーケティング活動の抜本的な見直し施策を実施致します。売上拡大のためにダイレクトマーケティング活動に積極的な投資を実施しておりましたが、知名度の向上等の効果により、ダイレクトマーケティング費用を削減した場合でも売上に影響を与えない可能性及びダイレクトマーケティング活動が逆ブランディングになっている可能性を鑑み、一定期間のマーケティング費用を抑制したうえでの効果検証を実施致します。

（３）営業利益、経常利益

前述の通り、売上原価及び一般管理費の増減要因を受け、営業利益は307百万円（139百万円増）、経常利益は323百万円（157百万円増）に修正いたしました。

（４）親会社株主に帰属する当期純利益

2024年8月30日に公表いたしました「投資有価証券売却益（特別利益）の計上に関するお知らせ」に記載のとおり、当社及び識学1号ファンド保有の非上場有価証券1銘柄の売却を実施した結果、200百万円の投資有価証券売却益を計上いたしました。前述の利益の修正及び投資有価証券売却益を計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は393百万円（356百万円増）に修正いたしました。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なることがあります。

以上